

取扱説明書

型番
TK-WACO-YL/TK-WACO-BK
Version 2.0. sh



保証期間：購入日から12ヶ月間

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● 故障かな？と思ったら ●

保証期間中、動作に問題が発生した場合は事前連絡不要にて交換対応をさせていただきます。

- 不具合の症状を記載したメモ
- 販売店名と購入日が確認出来る書面 (納品書やレシートのコピー、注文履歴の印刷物)
- 商品一式

が必要となります。保証期間をご確認いただき 全て同梱の上、下記住所までご送付ください。

<返送時の送料について>

商品お届け日より1週間以内にご返送の場合は、初期不良として弊社着払いにてご送付いただけます。1週間を過ぎていらっしゃる場合は送料はお客様負担となります。

<交換品の到着について>

返送品が弊社到着後「着日～3日」程で交換品の返送手配を致します(土日・祝日・弊社が定める休業日を除く)

※誤った使用方法、不当な改造や個人修理による故障および損傷に関してはサポート対象外となります。

※保証期間が過ぎている場合は、support@thanko.jpまで、メールでご連絡をお願いします。

不具合品のご送付先

〒101-0021
東京都千代田区外神田 4-9-8 神田石川ビル 4階
サンコーサポート
TEL03-3526-4328 FAX03-3526-4329
(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)
お問い合わせメールアドレス support@thanko.jp

●仕様

サイズ	高さ約400、幅約260、厚み約40(mm)
重量	約760g
対応サイズ	フリーサイズ
モード	強モード/弱モード/エコモード ※エコモードは強モード10秒⇄オフ40秒を繰り返し、冷却時間を延ばすことができます。
冷えの持続時間	強90分/弱120分/エコ180分 ※室温 30℃でベスト内側の温度が25℃以下になる時間。 ※使用環境により持続時間は異なります。
ポンプ駆動時間	約15時間(5,000mAh) 約30時間(10,000mAh) 約60時間(20,000mAh) ※強モード使用時
電源	USBバスパワー5V/0.5A ※エコモード時にモバイルバッテリーによっては自動で電源がオフになります。セット販売のモバイルバッテリーを使用するか他のモバイルバッテリーをお試しください。 ※モバイルバッテリーは、幅75、縦155、厚み20(mm)以下のものをご使用ください。
ケーブル長	約130cm(ポンプからUSB端子までの全長)
タンク容量	2L ※タンクを直接凍らせしないで下さい。
動作音	強モード約45dB
素材	本体：ナイロン、ポリエステル、シリコン、ステンレス、POM タンク：TPU、PVC
内容品	本体、タンク、モバイルバッテリー、日本語説明書
保証期間	12ヶ月
製造国	中国

△ ご注意

- 内容品に記載している以外の物は付属しません。
- 本製品をご利用において生じる物品の破損/故障は、補償の対象外となります。
- ご使用されていない期間においての水抜き・保管などのお手入れはお客様の責任で行うようお願い致します。水を抜かない状態で保管した際のトラブルについては当社では責任を負いかねます。
- 異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。
- 仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。
- ご使用前に下記注意事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

使用上の注意

- ※使用中、体に異変が起きた場合はすぐに使用を中止してください。
- ※次のような方は使用しないでください。
 - 循環器系疾患のある方(高血圧・低血圧・糖尿病・狭心症等)
 - 冷たさを自覚できない乳幼児や子ども、お年寄り
 - 自ら意思表示ができない方や操作ができない方
 - 妊娠中または妊娠している可能性のある方、出産直後の方(医師にご相談の上ご使用ください。)
 - 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方、肌に傷や湿疹がある方
 - 体調不良や身体に異常を感じている方
 - 医療機関で治療中の方
- ※乳幼児の手に届くところに置かないでください。
- ※弱モードを使用する際はスイッチが温かくなります。
- ※ポンプや操作スイッチ、ケーブルに水をかけたり水の中に入れてください。
- ※水を入れない状態で長時間ポンプを回し続けしないでください。
- ※濡れた手で操作、USBプラグの抜き差しはしないでください。
- ※USBプラグは根元まで差し込み、傷んだUSBプラグやUSBケーブルは使わないでください。
- ※タンクに水や氷を出し入れする際は、USBケーブルをモバイルバッテリーから抜いてから行ってください。
- ※ケーブルを束ねて使用しないでください。
- ※火気近くで使用しないでください。
- ※落下などの強い衝撃を与えないでください。
- ※ドライアイスや熱いお湯等、水と氷以外のものはタンクに入れてください。
- ※タンクを直接凍らせしないでください。
- ※タンクやバッグに鋭利なものや重すぎるもの、大きすぎるものを入れてください。
- ※タンクにお湯を入れないでください。ポンプが破損する場合があります。
- ※冷えたパイプが肌で直接触れないよう、必ず衣服の上から着用してください。
- ※就寝時に使用しないでください。
- ※泥酔や体の感覚が鈍くなっている際のご使用は控えてください。
- ※用途以外の目的で使用しないでください。

安全上の注意

- ※本体の分解や改造はしないでください。故障や火傷、ケガの原因となります。

使用後の注意

- ※USBケーブルを抜く時は、コードを引っ張らずに先端部分を持ってください。
- ※ケーブルを強く束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱や加工したりしないでください。
- ※お手入れの際は有機溶剤(ベンジン、シンナー、石油等)は使用しないでください。

保管上の注意

- ※暖房器具の近く等の高温や極端に低温になる場所に置かないでください。
- ※水まわりや湿度の多い所に置かないでください。
- ※お子様の手が届かない所に保管してください。
- ※使用後はよく乾燥させてください。

その他

- ※本製品は医療機器ではありません。患部を冷やすなどの医療行為には利用できません。
- ※ACアダプタは付属しません。

● 内容品/各部名称



● ご使用前の準備

- ①氷(1kg)と水(約400ml)を用意してください。
- ②モバイルバッテリーを充電してください。

● スwitchの使い方

- ①スイッチの操作ボタンを押すとLEDが点灯し電源がオンになります。
- ②操作ボタンを押すごとに、強→弱→エコモードに切り替わります。(エコモードは強モード10秒⇄オフ40秒を繰り返すことで、冷却時間を延ばすことができます。)
- ③操作ボタンを長押しすると電源がオフになります。



● タンクを準備する

①背面のファスナーを開けてください。



②タンクが入っています。



③タンクのキャップを回して開けてください。



④面ファスナーをはがし、タンクを外してください。



⑤補給口からタンクに水を入れます。



⑥水(約300~400ml)を入れてください。(0.5の目盛りの下から、下部パイプ接続口の間くらい)



⑦事前に作っておいた氷1kgを入れてください。
※タンクから水があふれないようにしてください。



⑧キャップを閉めてタンクを戻し、面ファスナー・ファスナーを閉めてください。



● タンクを準備する(つづき)

●循環水がぬるくなってしまう場合



循環水がぬるくなってしまう場合、水を一部捨ててからタンクに氷を入れてください。冷たさが戻ります。

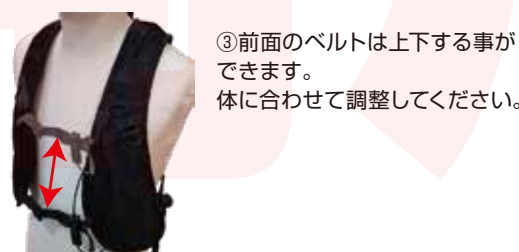
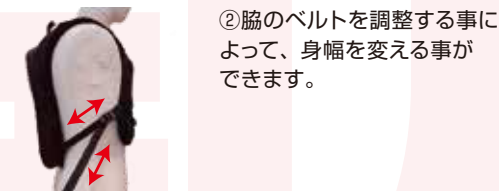
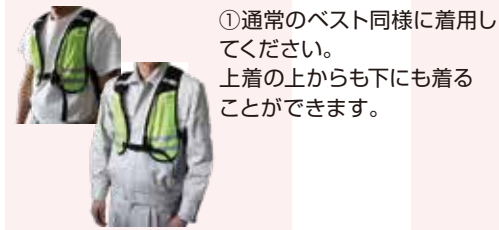
● USBバッテリーを接続する



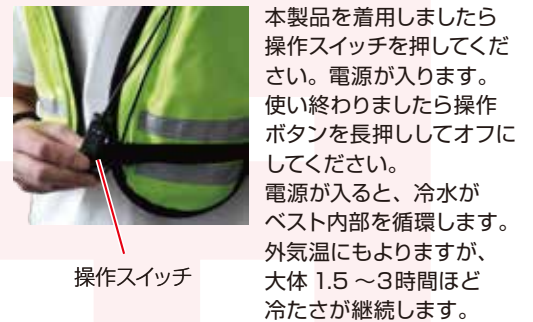
本体のUSBケーブルをUSBモバイルバッテリーに接続して下さい。
※USBバッテリーは幅75、縦155、厚み20(mm)以下のものをご使用いただけます。
※USBモバイルバッテリーは容量1,000mAh以上、USB出力が0.5A以上のものを推奨致します。



● 装着および調整方法



● 電源を入れて使用する



※モバイルバッテリーがスリープモードなどの場合は抜き差ししてください。

続きます→

バッテリーやスイッチケーブル・チューブ・タンク・ポンプなどを取り外します。

①左ポケットからモバイルバッテリーを取り出し、USB ケーブルを外します。

1.



モバイル
バッテリー

2.



②スイッチをベルトから抜き、ベスト背面のファスナーを開けて、面ファスナーを外し、給電ケーブルを抜き取ってください。

1.



2.



3.



③ポンプが入っているポケットのボタンを外し、ポンプ本体をポケットから抜いてください。



ボタン

ポンプ

④チューブを留めている面ファスナーを外します。次にタンクを留めている面ファスナーも外してください。



⑤本体とタンクを繋いでいる接続プラグを外します。銀色のボタン部を押し込みながら、チューブ先端部を引き抜いてください。(2本あります)
※差し込む時もボタンを押しながら差し込んでください。



抜き差しする時は銀色のボタン部を指で押し込んでください。差し込むとカチッと音がしてしっかりとまります。



※本体とタンクを繋いでいる接続プラグ以外は外せません。チューブを無理やり引き抜いたりしないでください。破損の原因となります。

⑥取り外したチューブ・タンク・ポンプ・ケーブルは、乾いた布で汚れを拭き取り、風通しの良い所で陰干しし、しっかりと乾燥させてください。



⑦ベスト部のみ手洗いしてください。(本体メッシュの内部のチューブは取り外せません。)



長期間使用しない場合はチューブ内の水腐りを防ぐため水を抜いて下さい。水を抜く際はタンクに内部の水が戻ります。タンクの補給口から水を捨ててください。
※すべて接続したまま行ってください。

①キャップを開けタンクの補給口を下向きにします。



キャップ

補給口

②操作スイッチを押して電源を入れます。



③チューブ内に残った水が、タンクの補給口から出ます。しばらくそのままチューブ内の水を排出してください。



水

④水がチューブ内からすべて出ましたら、操作ボタンを長押しして電源を切ってください。



スイッチ

操作ボタン

⑤上記の「●お手入れの仕方 (循環部の外し方)」を参照し、バッテリーやケーブルなどやチューブ・タンク・ポンプを取り外してください。



⑥取り外したチューブ・タンク・ポンプは、風通しの良い所で陰干しをしてしっかりと乾燥させてください。



● 取り付け方 (お手入れ後の戻し方)

逆の手順でバッテリーやスイッチケーブル・チューブ・タンク・ポンプなどを戻してください。

① 本体とタンクを繋いでいる接続プラグを差し込みます。銀色のボタン部を押し込みながら、チューブ先端部を差し込んでください。
(2本あります)



抜き差しする時は銀色のボタン部を指で押し込んでください。差し込むとカチッと音がしてしっかりはまります。



② ポンプ本体をポケットに入れてください。ポケットのボタンを留めてください。



ポンプ



ボタン

③ タンクを面ファスナーで固定してください。次にチューブを面ファスナーで固定してください。



④ ケーブルは左肩部の中を通してください。



⑤ ケーブルを左前身頃部分の赤線破線部分 (2カ所) に通してください。



⑥ スイッチをクリップでベルトに固定してください。



⑦ ケーブル先端はもう一度上に戻してください。バッテリー用ポケットの上部に来るようにしてください。



● メモ
